

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

神奈川県立生田東高等学校【指定校】

## ＜教育利用＞ ② 歴史総合「振り返りでの生成AIを活用する」

2学年・地歴公民科・歴史総合  
授業の振り返りの場面  
ChatGPTを生徒が活用

②今日の授業で疑問に思ったことなどを chatGPT に聞いてみよう！ ※コピペ可

質問内容：

18世紀アジアの強みとは

chatGPT の回答

18世紀のアジアでは、中国は清朝のもとで繁栄し、製品の多様性や技術の進歩がありました。インドはムガル帝国の時代で、絹織物や宝石の生産で栄えました。また、東南アジアではマレーのスルタン国やシャム王国が繁栄し、交易において重要な地位を占めていました。

○今日の問いに対する自分なりの答えを書こう。

西洋の進展に対して西アジアの国々はどのように対応しようとしたのか？

ヨーロッパとの貿易の差があったオスマン帝国は、多民族を一つにまとめるためミッドハット憲法を制定。  
1839年の第一次エジプト＝トルコ戦争で独立を望むが不平等条約に石油産品を認め、後にトルコ共和国を建国。

○「今日の問いに対する自分なりの答え」に対して chatGPT に補足や意見を求めよう。下の例の黄色部分を

今日の問いに変えて chatGPT に質問しよう。それに対する答えを書くか入力しよう。※コピペ可

例：「帝国主義の目的は何か？」という問いに対して「市場の確保、原料供給地の確保、資本の輸出先の確保が主な目的である。」と答えを出したが、これに補足や意見があれば教えてください。

オスマン帝国のミッドハット憲法制定は、多様な民族を調和させる試みであり、当時のヨーロッパの進展との差を埋めようとしたものと言えます。しかし、第1次エジプト＝トルコ戦争での独立願望が不平等な条約によって破綻したことは、外交的な挑戦や国内の統一の難しさを示しています。トルコ共和国の建国は、オスマン帝国の終焉と新しい国家の誕生を象徴していますが、この変革は困難な過程を経て実現しました。

## 良かった生徒の質問

オスマン帝国はずっと強かったのか？

18世紀アジアの強みとは？

なぜアブドゥルハミト2世は憲法を停止したのか？

## ○授業のねらい

・「今日の問い」を示した上で学習し、振り返りにその問いへの自分なりの回答を記述させることで、探究的で深い学びの実現を図っている。

## ○生成AIの活用方法

・授業の振り返りにおいて、その授業で疑問に思ったことをChatGPTに質問する、という活動に取り組んだ。

・教師が授業の最初に提示している「問い」とそれに対する自分なりの回答をChatGPTに示し、それに対する補足をChatGPTに答えさせる活動に取り組んだ。

## ○生成AI活用のメリット・デメリット、指導上の留意点等

・人間の教師に対しては質問が出ないのに対して、ChatGPTへ質問させると、本質をついたり深い学びにつながったりする疑問が出てくることがわかった。